

### ご案内

今回の研究会は、センシング技術応用研究会(SSTJ)とニューセラミック懇話会(NCF)との共催で行います。今回は、車の自動運転とセンシング技術について取り上げました。1件目の講演では、自動運転技術の動向及び課題について、2件目の講演では、自動運転支援システムに使用される超音波センサーやMEMSセンサーの動向について紹介していただきます。多数お誘い合わせの上ご来会くださいますようお願い申し上げます。

### 記

日時 平成28年4月19日(火) 13:25~16:35

会場 大阪市中央公会堂 地階 大会議室  
(地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅下車1番出口から徒歩約5分、  
京阪電鉄「淀屋橋」駅下車18番出口から徒歩約5分、  
京阪電鉄中之島線「なにわ橋」駅下車1番出口すぐ)  
大阪市北区中之島1-1-27 TEL:06-6208-2002

主催 ニューセラミックス懇話会  
センシング技術応用研究会

後援 地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所



### 開会挨拶

13:25~13:30

ニューセラミックス懇話会 会長 和田 隆博 氏

<講演>(1) 13:30~14:50(質疑応答を含む)  
「自動車の運転支援から自動運転へ、その課題」

大阪産業大学 工学部 交通機械工学科 教授 梶井 一英 氏

昨年秋より公道での車の自動運転に注目が集まり、各国政府も2020年頃の実用化に向けて支援している。車の自動運転は、最近の人工知能技術のみではなく、100余年前から続く運転支援の延長として段階的に実用化されると考えられる。自立運転には道路環境の認識と方針の判断が必要であるが、人工知能によるそれは人間とは明らかに異なる。技術開発の課題、鉄道システムとの比較や法規制など実用化にあたり考慮すべき条件を紹介する。

<休憩> 14:50~15:10

<講演>(2) 15:10~16:30(質疑応答を含む)  
「安全駐車システムと車載用センサー」

株式会社村田製作所 センサ事業部 企画・販推部 エキスパート 熱田 善胤 氏

自動車の安全運転に向けて、センサーはなくてはならない存在になっている。本講演ではADAS(先進運転支援システム)の一部を構成する、自動駐車システムの実現に貢献する超音波センサーや、ESC(横滑り防止)に活躍するMEMSセンサーの動向について紹介する。

### 開会挨拶

16:30~16:35

センシング技術応用研究会 会長 奥山 雅則 氏

### ◆連絡先

ニューセラミックス懇話会 事務局 TEL・FAX 0725-53-1919

〒594-1157 和泉市あゆみ野2-7-1 大阪府立産業技術総合研究所内

E-mail newceramicsf@dantai.tri-osaka.jp URL <http://tri-osaka.jp/dantai/ncf/>

センシング技術応用研究会 事務局 TEL 0725-51-2534 FAX 0725-51-2597

〒594-1157 和泉市あゆみ野2-7-1 大阪府立産業技術総合研究所内

E-mail sstj@dantai.tri-osaka.jp URL <http://tri-osaka.jp/dantai/sstj/>